

佐賀ランゲージセンター

自己点検・評価報告書

対象期間： 2024年4月～2025年3月

法務省出入国在留管理庁が「日本語教育機関の告示基準」にて規定した第1条第1項18号に則り、本校では自らの活動状況について以下の項目を設定し、毎年の点検と評価を行い、公表する事とします。

1. 理念と教育目標

【理念】

世界で活躍する人材を育成し、将来新しい社会を創生し、国際社会をリードする人材を養成する。

【教育目標】

- ・多様な価値観を理解し、尊重し、さらに新たな価値観や世界観を創生できる力を養成する。
- ・社会活動に必要なコミュニケーション力を養成する。
- ・日本語の学習を通して、柔軟な考え方、発想力を身に付けさせる。
- ・思考力・創造力・問題発見力など社会人技術力を身に付けさせる。
- ・他者を尊重したコミュニケーションができるよう、社会人基礎力を身に付けさせる。

2. 学校運営

(1) 学校運営体制が告示基準を充たしているか ⇨ 適切である

(2) 人事・会計管理に規定が整備されているか ⇨ 適切である

(3) コンプライアンス体制が整備されているか ⇨ 適切である

※入管法に則った法令遵守/企業としての社会的信頼/学習者との契約履行

3. 教育活動

(1)入学時に全学生にプレースメントテストを実施し、レベル別にクラス編成を行っている。主任教員と各クラス担任が中心となり、クラスのレベルに応じて適宜カリキュラムの調整を行い、学習者が学習目標に到達できるよう努めている。

教員の指導力向上のため、非常勤教師を含めた講師会を実施し、授業の質の向上に取り組んでいる。今後は講師会の実施回数を増やし、教師の更なる指導力向上に取り組みたい。

(2) 成績評価、修了の判定基準

月に 1 回以上実施の定期テスト、学期末テスト共に 60 点以上で合格とし、60 点未満の学習者には再テストを行う。また、授業態度や出席率（欠席・遅刻）についても評価対象とする。

4. 学修成果

日々の授業姿勢を観察して適宜指導し、定期テスト後は個別指導を実施している。個々の実態については、担任が把握するだけでなく、毎週のミーティング内で教職員同士でも情報共有をしている。

定期テストの結果や個々の実態を把握し、学生の日本語レベルに合わせたクラス編成を学期ごとに実施している。また、外部試験受験の際には申込のサポートを行い、試験結果は毎回集計し、記録をしている。

5. 学生支援

(1)健康管理

国民健康保険の加入を徹底し、健康診断を 1 年に 1 度実施している。また学習者が体調不良を訴えた場合は病院に同行し状態を把握することに努めている。

(2)生活支援

入学直後詳細なオリエンテーションを行い、ゴミ分別の方法等日本の社会ルールへの理解を高められるよう努めている。また交通事故を防ぐため、警察官や市役所の職員を招いて、交通安全教室を実施している。その他生活面でサポートが必要な事柄について、個々のケース毎に適宜、事務職員中心に対応している。

住居については学生の希望を考慮の上、学校がアパートを手配し、アパートで暮らす際の注意事項の説明や入居後のサポートを行い、学生が快適に暮らせるように努めている。

(3)進学支援

入学後早い時期から進学ガイダンスを実施し、志望校の決定、願書の作成方法や面接対策など、受験に向けた準備を進めている。

進学指導担当の職員を配置し、各担任と進学指導担当職員が連携することにより、学生の進路希望と希望に合致した進学先情報の提供が行える体制を整えている。2024 年度修了生では、進学希望の学生の進学率 100%を達成することができた。

(4) 緊急体制

学校携帯にてクラス単位の SNS（メッセージ）グループを作成し、自然災害時など学習者と連絡が取れるようにしている。また避難所の場所や防災に関するインフォメーションがやさしい日本語、多言語で取得できるサイト情報を提供している。

6. 教育環境

(1) 学校の施設・設備が安全に整備されているか

日本語教育機関の告示基準に基づき、適切な教室の広さを確保し、必要な施設を設けている。

学生が快適な環境で学習できるよう、冷暖房完備し、必要な備品（パソコン、オーディオ機器など）を各クラスに設置している。

また、防災カーテンの設置等法律に則り設備を整え、学生の安全を確保するように努めている。

(2) 教材は適切及び学習効果を図るための環境整備がされているか

クラスレベルや進捗度に合わせ、教材を選択している。教務主任・クラス担任を中心に各担当教師と協議の上、適切な教材を選択している。

7. 入学者の募集

信頼できる仲介、学生紹介、ホームページを利用した申込みによる募集活動を行っている。学習目的、日本語能力、経費支弁能力を重視して面接選考を実施している。学費の明細を提示、また支払い時期・方法を明確にしている。

8. 財務

年度ごとの予算を組み、収支計画を立てている。学生数も安定し、中長期的な財務基盤は安定している。使途不明金等が発生しないよう、会計監査を適切に受けている。

9. 法令遵守

出入国管理法及び各種関連法を遵守し、適切な運営を行っている。また運営上不明確な点は地方出入国在留管理局に確認を取りながら、教職員全員に周知徹底を図っている。また

個人情報保護の観点から、メールのセキュリティ対策、ファイルキャビネットのロック、書類の運搬に細心の注意を払うことを徹底している。

10. 地域貢献・交流

理念と教育目標の達成及び地域活性化のために、地域貢献・交流に積極的に取り組んでいる。

～2024 年度の実績は以下の通り～

<佐賀県教育委員会事務局主催 社会人権・同和教育指導者養成講座 参加>
2024 年 5 月 1 日(水)

<佐賀市立諸富北小学校 英語と日本語で国の紹介（授業） 参加>
2024 年 6 月 24 日(月)、2024 年 6 月 28 日(金)

<佐賀市立大詫間小学校 英語と日本語で国の紹介（授業） 参加>
2024 年 7 月 17 日(水)

<佐賀市国際課主催 春日リフレッシュ大学多文化防災講座 参加>
2024 年 8 月 22 日(月)

<佐賀商業高等学校の学生との文化交流会>
2024 年 9 月 3 日(火)

<SPIRA スピーチコンテスト 参加>
2024 年 9 月 29 日(日)

<佐賀市立北川副小学校 やさしい日本語で多文化交流（授業） 参加>
2024 年 10 月 8 日(木)

<佐賀空港令和 6 年度航空機事故対策総合訓練 参加>
2024 年 10 月 20 日(日)

<2024 サガ・ライトファンタジー パレード 参加>
2024 年 10 月 30 日(水)

<武雄市 異文化コミュニケーション向上セミナー 参加>
2024年12月5日(木)

<佐賀市立神野小学校 日本語と外国語について(授業) 参加>
2024年12月13日(金)

<Sagan World Cup 2024—サッカー大会 参加>
2024年12月15日(日)

<学校周辺清掃活動>
2024年12月25日(水)

<ゆめさが大学受講生との多文化共生について意見交換会 参加>
2025年1月23日(木)

<佐賀市国際課主催 「やさしい日本語」職員研修会 参加>
2025年1月29日(水)